

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 共育学舎とむ∞とむ

公表日 2026/9/14

利用児童数 16名

回収数 9

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
こ ど も の 適 切 な 支 援 の 提 供	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	1				場所やプログラム次第で手狭な時もあるかと思いますが子どもの動きが過剰に制限されないような活動プログラムを組み、工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6			3		既定の人数の職員とその場の子どもに対応できるスタッフの配置を考えています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2	3	4		障がい特性に応じてされているのかは分からない。	構造化に特化された空間、設備ではなく子どもたちの多様な過ごし方に応えられる柔軟な配慮をしている。ここに必要な対応はしている。保護者には入所時など都度、お伝えしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6	2	1			活動場所の一つである森の活動場所は決められた用途や形、整えられた空間ではなく、自然の中で子どもたちが自分の感覚で遊び、過ごし方を見つけられることを重視している。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	1				子ども自身の力が自然に発揮される環境づくりに重点を置いています。自ら育つ力がある存在として子どもに応じた環境調整に努力しており、保護者の方たちにご協力いただいております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6			2	どこに公表されているのか分からない。	周知していきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	1				子どもの人権を尊重し個々の育ちに応じて安心安全が守られるよう、サポートしています。今後ご理解が深まるよう保護者の方への説明や対話を重ねていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7		1	1		その子その子の育ちに必要な支援、サポートがされていることを今以上に説明しながら対応していきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8			1	個々の活動プログラムがあるのかは分からない。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7			2		地域のコミュニティのお祭りの参加や活動イベントで他の子どもを募集したり中学生以上は児童館の体育館にいたりしています。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	1				さらにわかりやすく説明するように努めます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9					
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	8					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	2			何かあったら相談する。	計画書作成時の面談、講師をお呼びしたお話し会、などで機会を設けています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2		1	父母の会などはなく、時々イベントはあるがきょうだいへの支援を意図的に行っているかは分からない。	年2回のフェスタなどのイベントや自費活動の地域子ども食堂に参加を促し、家族との交流ができる機会を持ち、任意ではあるが保護者同士の情報共有やスタッフとの対話の場を持っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	2			相談をしたとき、迅速かつ適切には対応してくれているが、そのような「場」があるのはわからない。	保護者がいつでも相談できるしやすい雰囲気づくりをしています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	1				個別支援計画書作成時はもちろん、個別の相談で対応しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9					
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5			4	そのようなマニュアルがあり、周知され訓練が行われているのかは分からない。	マニュアルの存在の周知はしていませんので、今後改善します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1		5		災害に備えての子どもたちへの周知、避難訓練、洪水の場合、地震の場合など年2回実施しており、お便りで報告しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			4		安全については野外活動も多く、常に十分に配慮しています。
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1		1		保護者のご理解をいただけるよう最善の対応を努めていきます。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	8	1				子どもたちの人権を尊重し尊厳を守り、安心安全の基本的土台を作る環境調整に努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9					
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	1				子どもたちの人権を尊重し尊厳を守り、安心安全の基本的土台を作る環境調整に努めています。